

「大阪都」って、
なんかよく分らん…

経費6億円って
無駄遣いでは？

なんで議会と
ちゃんと話しあわんの？

「協議会」を
賛成の人ばかりに
入れ替える？！



こんな強引なやり方に 不安と怒りの声が広がっています

©大阪民主新報社



中之島公会堂
いっぱい

3月6日「出直し選挙に怒る市民のつどい」では、元府小学校校長会会長、連合振興町会会長、学者、市大学生、「慰安婦」暴言に怒る女性がリレートーク。山下芳生日本共産党書記局長があいさつしました。

え?!

選挙費用6億円!

一方で、赤バスの廃止・見直し6.5億円
文楽補助金カット2030万円

広がる
共同の輪



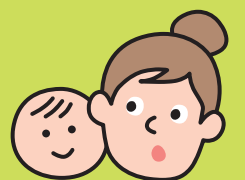
「協議会での話し合いを続けよ」と共同記者会見する（左から）公明党・自民党・民主党・日本共産党4会派の議員（2月10日）。

サンリット(株)会長
小池 俊二さん



今回の行動を市民の多くは、納得してはいません。霸道をゆくリーダーが成功したためしはありません。堺市長選では「大阪都」構想に反対し、「堺のことは堺で決める」とたたかった竹山市長が圧勝しました。「大阪都」構想に対する市民の考えは大きく変わったと思います。この市民の声に耳を傾けているのでしょうか。

子育て世代の市民
在川 直子さん



昨年11月、大阪市会は14園の市立幼稚園の廃園・民営化案を否決しました。しかし、この問題をもう一度すすめるという発表がありました。

わが子に合った幼稚園を探し、大切な子どもを預けるのに…。私たちの選択肢を取り上げないでほしい。こんな拙速なやり方に疑問をいただきます。

お聞かせ下さい。大阪市政へのご意見。 (FAX) 06-6357-5303 (Eメール) yokusurukai@nifty.com

問1

大阪市を廃止し、特別区をつくる「大阪都」に賛成ですか、反対ですか？

1. 賛成 2. 反対 3. よく分からない

その理由は _____

問2

大阪市が今おこなうべき施策は何だと思えますか。2つまでお答え下さい。

1. 景気・雇用対策 2. 医療・福祉 3. 行財政改革
4. 大阪都構想 5. 教育・子育て 6. 治安・防災 7. 原発・エネルギー
8. 文化・スポーツ振興 9. その他()

問3

今後の大阪市政にたいする
ご意見をお聞かせください。

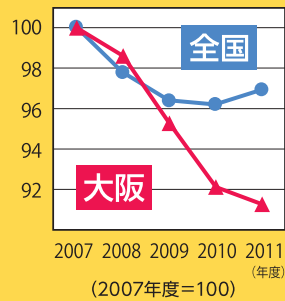


くらしをあたためてこそ 商都大阪がよみがえる

「くらしのゆきづまりを何とかしてほしい」「商売繁盛の大阪を」——みんなの願いです。そのためには、「賃上げで働く人の所得を増やす」「福祉を充実させて将来不安をなくす」「大阪経済の主役・中小企業の振興」こそ特効薬です。

くらしこわしの
維新政治6年

家計消費



260万

くらし・雇用・文化・防災
市民の願い生かす道は？

「大阪都」カジノとリニアでもうかる大阪に!?

「大阪都」の「成長戦略」は、カジノ? リニア? 梅田から関空までたった5分短縮するために2000億円も使う「なにわ筋線」? これでもうかるのはごく一にぎりの勢力だけです。

税金の使い方を変え、 ムダづかいをなくして

「税金は市民のために使って」——行政のムダをなくすのは当然の願いです。そのためには「二重」だろうが、「一重」だろうが、旧WTCビルなど浪費型の大型開発をやめ、税金の使い方は福祉・経済・教育・防災を第一に切りかえるべきです。

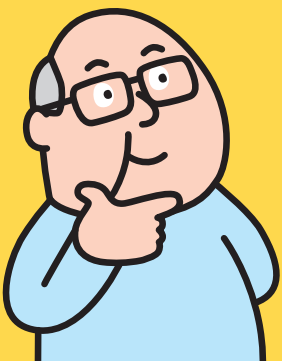


「大阪都」「二重行政」の名で 大事な施策・施設を切り捨て、 新たなムダづかい!?

「大阪都」はムダは「二重行政」のせいだとごまかし、市民病院、大学、区民施設など大事な施設・施策をバツサリ。その浮いたお金を新たなムダ事業に費やすのでしょうか? さらに、大阪市を廃止し、「特別区」をつくれば、莫大なコストがかかります。

ムダと違います。それぞれ役立っています。

大阪府		大阪市
障がい者交流促進センター	福祉	障がい者スポーツセンター
府立急性期・総合医療センター	医療	住吉市民病院
府立公衆衛生研究所	保健・環境	市立環境科学研究所
府立体育館	スポーツ	市立中央体育館
ドーンセンター	男女共同参画	クレオ大阪
大阪府中小企業信用保証協会	中小企業融資	大阪市信用保証協会
府立大学	大学	市立大学



政令市の
力を生かして、

住民サービス充実させ、 市民の声で動く市政へ

「景気・雇用対策」「医療・福祉」「教育・子育て」「防災対策」——どの調査でも市政への願いの上位を占めます。

その実現のためには政令市として大阪市がもつ権限と財源を「市民のくらし第一」に切り替えることです。大阪市を解体しなくても、市民参加と区の権限の拡充は可能です。

「大阪都」再編費用かかり収支不足に。 市民サービスカットと 土地売却で穴うめ!?

大阪市を廃止してバラバラにし、「特別区」になっても、土地を切り売るしか財源がまかなえず、たえず市民サービス削減と職員べらしに追いたてられます。庁舎もバラバラ、市民の声は届きません。

カットされた市民サービスの事例

国民健康保険保険料	2%の値上げ
敬老パス利用者負担	3000円負担(送られてくる納付書で振り込み)
若い世代向け	新婚世帯向け家賃補助新規募集の停止
地域福祉の改善	老人憩いの家、 社会福祉協議会助成金削減、 ネットワーク推進員の廃止

ストップ
大阪都

とんでもない
ペテン

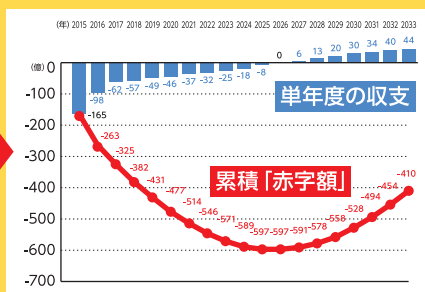
「大阪都」なら「財政がプラス」? いいえ大きなマイナスです

「大阪都」にしたときの財政見通し



「維新」が宣伝する
デタラメ試算グラフ

正しく
計算
すると



「維新の会」は、「大阪都にすれば2917億円プラス」。「大阪市のままなら2323億円マイナス」と宣伝しています(図表)。

- 「大阪都ならプラス」というのは、地下鉄民営化など「大阪都」と関係ないものを入れた水増しです。関係ないものを除けば、再編コストが1000億円以上かかり、逆に数百億円のマイナスです。「大阪都」は市民にとって損です。
- 「大阪市のままなら赤字」もウソです。いま予定されている取り組みを前提に、彼らの計算式に従って試算すれば、大阪市のままでも「黒字」です。

このペテンは「大阪都」構想の破たんぶりを示すものです。